

「アートと環境の未来・山口」
「YCAM 10周年記念祭」

2013年4月11日 プレスリリース

山口情報芸術センター [YCAM] 10周年記念祭
参加型展示会

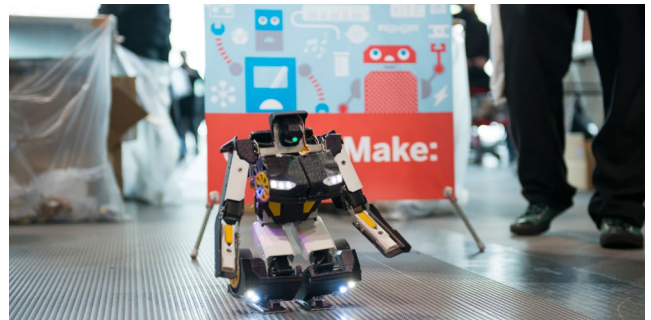
「Yamaguchi Mini Maker Faire (ヤマグチ・ミニ・メイカー・フェア)」

2013年8月10日(土) 12:00-18:00、11日(日) 10:00-18:00 入場無料
山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA、中央公園

創造性に富んだ作り手たちによるDIYの祭典が西日本初開催！ ものづくりの新しい潮流やYCAMの取り組みを紹介

山口情報芸術センター [YCAM] では、10周年記念祭の一環として、DIY (Do It Yourself = 個人による創作) の祭典「Maker Faire (メイカー・フェア)」の山口版「Yamaguchi Mini Maker Faire (ヤマグチ・ミニ)」を開催します。

「Maker Faire」とは、2006年にO'Reilly Media (オライリー・メディア/現・Maker Media) によってアメリカでスタートした、DIYに携わる個人や組織の〈発表と交流の場〉です。作品やツールなどの展示を通じたノウハウの共有が活発におこなわれるこのイベントは、〈ものづくり〉が持つ根源的な楽しさに溢れており、これまで日本を含む世界60ヶ所以上で開催されてきました。今回開催する「Mini Maker Faire」は、これを地域のコミュニティが主催するもので西日本では初の開催となります。大量生産／大量消費が極限に近づき、ものづくりに対する視点の転換が求められつつある今日。本イベントを機にYCAMに集う作り手たちの斬新なアイデアの数々に通底する「DIY」や「シェア」の思想は、転換を促すとともに、10周年記念祭のテーマである〈アート〉〈環境〉〈ライフ〉への理解を深めることでしょう。この機会にぜひご参加ください。



(上) 「Maker Faire Tokyo 2012」の様子 (2012年12月/会場: 日本科学未来館)

(下) 出展物のひとつ「BRAVE ROBOTICS」

提供: オライリー・ジャパン 撮影: ただ (ゆかい)

■ 出展について

出展方法については、5月上旬にオープンする予定のイベント公式ウェブサイトにてご案内します。

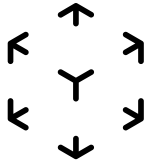
<http://10th.ycam.jp/yymm>

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしく願い申し上げます。



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM] 情報制作課 田中・澤田
TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp
〒753-0075 山口県山口市中央町7-7 <http://www.ycam.jp>
取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



「消費者」から「作り手」へ——世界的な広がりをみせる Makerムーブメント

2000年代後半以降、3Dプリンターやレーザーカッターなどの汎用性の高い工作機械が、個人や数人のグループで入手できるレベルまで安価になりました。これにより、大量生産された工業製品に合わせて、私たちのライフスタイルや環境を改変するのではなく、ライフスタイルや環境に応じて自分自身の手でもものづくりをおこなう「パーソナル・ファブリケーション（工業の個人化）」という新しい〈ものづくり〉の在り方が生まれました。

そして、自宅のガレージや地下室でおこなわれていた従来の個人のものづくりに、こうしたスタイルが加わり、さらにはそのアイデアやテクニックがインターネットを介して広く拡散していくことで、これまで「消費者」とされていた人たちが「作り手」へと変貌を遂げる「Makerムーブメント」と呼ばれる大きな潮流が出現。いま世界を席卷しつつあります。

DIYの祭典「Maker Faire（メイカー・フェア）」



アメリカでの Maker Faireの様子

この潮流を支えるのがアメリカの出版社 O'Reilly Media（オライリー・メディア）が2005年から発行する雑誌「Make（メイク）」と、その読者を中心とするコミュニティの発表と交流の場として2006年にスタートしたイベント「Maker Faire（メイカー・フェア）」です。Maker Faireはアメリカ以外にも、アジアやヨーロッパなど世界60カ所で開催されており、日本では2007年以降毎年開催されています。昨年12月に、東京で2日間に渡って開催された「Maker Faire Tokyo 2012」では、約240組が出展、9100人の来場者が訪れ、大きな注目を集めました。

■ 3Dプリンター

3DCGや3DCADなどのデータをもとに、3次元の物体を出力する装置。

■ レーザーカッター

レーザーを用いて、木材やプラスチックなどの平面的な素材を複雑な形状に切断する装置。電子工作の基板を収納するケースなどの制作に用いられる。

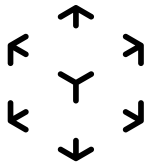
■ Make

アメリカの出版社 O'Reilly Media（現在は分社化し Maker Media）が季刊で発行するDIY専門誌。ハードウェアのハッキング方法を始めとする様々なDIY情報が掲載されている。日本では、オライリー・ジャパンが1年に2回ほどのペースで日本語版が発行されている。

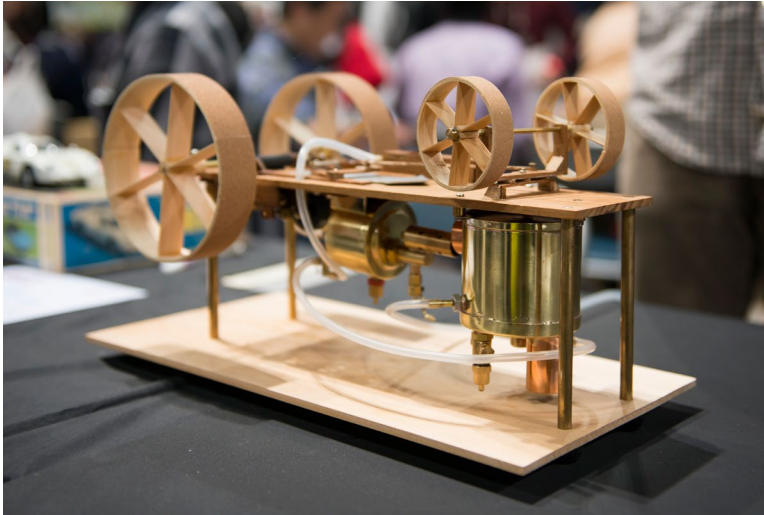
Make:

■ Maker Faire

「Make」の読者を中心としたコミュニティの発表と交流の場として2006年にスタートしたイベント。第1回はサンフランシスコのベイエリアで開催され、現在まで世界60ヶ所以上で開催されている。最も規模の大きいベイエリアでのMaker Faireは、2日間で10万人以上の来場者が訪れる。



西日本初開催となる「Mini Maker Faire」は、山口が舞台！



「Maker Faire Tokyo 2012」での出展物のひとつ「ディファレンスエンジン トラクター」（作者：今江科学）
提供：オライリー・ジャパン 撮影：ただ（ゆかい）

西日本で初めての開催となる Mini Maker Faire は、萩焼や大内人形など、古来より工芸に対する理解と関心が高い山口で、YCAM 主催で「Yamaguchi Mini Maker Faire（ヤマグチ・ミニ・メイカー・フェア）」として開催します。

このイベントでは、これまでの Maker Faire と同様、市民や企業などから広く出展を募り、DIY の精神のもとつくられた作品や、DIY をサポートするツールやパーツの展示およびプレゼンテーションなどを実施するほか、山口ならではの取り組みとして、YCAM が開発した教育普及プログラムやオープンソース・ソフトウェア、また YCAM が支援する市民のものづくり活動の紹介をおこないます。

YCAM の活動と Maker ムーブメント

YCAM は開館以来、内部の研究開発チーム「YCAM InterLab（ワイカム・インターラボ）」を中心に、作品制作などの過程で生まれたソフトウェアやハードウェアをオープンソースで公開する試みを続けてきました。Maker ムーブメントとも通じるこれらの活動を、本イベントを機に総合的に紹介します。

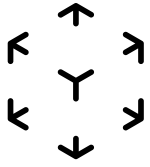
また、YCAM が教育普及活動の一環として 2011 年から断続的に実施している、映像や音楽、プログラミングなどのコンピューターを使用した創作を支援する創作スペース「tecpot（テックポット）」を拡大し、そこでの市民の活動を紹介していきます。

■ YCAM InterLab（ワイカム・インターラボ）

山口情報芸術センター [YCAM] に附属するメディアアートを専門とした研究開発チーム。主に YCAM の委嘱作品として発表するインスタレーション作品やパフォーマンス作品の技術開発をおこなっている。また、文化施設における技術者間の交流と人的ネットワークの構築、研究領域の拡大・普及を目的とし、国内外から研究者を招聘する共同研究などにも積極的に取り組んでいる。

■ tecpot（テックポット）

YCAM が 2011 年から毎年夏に設置している創作スペース。スペース内には 10 台ほどのコンピューターが設置されており、利用者はそれを利用して、映像制作やプログラミングなどをおこなうことができる。また、創作のための講習が多数用意されているため、利用者は目的に応じてそれを受講し、自らの創作につなげる。2013 年度は規模を拡大して設置予定。



「アートと環境の未来・山口」
「YCAM 10周年記念祭」

2013年4月11日 プレスリリース

山口情報芸術センター [YCAM] 10周年記念祭
参加型展示会

展示のほかにも様々なプログラムを開催予定!



「Maker Faire Tokyo 2012」の様子
提供:オライリー・ジャパン 撮影:ただ(ゆかい)

Yamaguchi Mini Maker Faireでは、展示やプレゼンテーションの他にも、自作楽器を用いたライブパフォーマンスや、出展者によるワークショップ、Makerムーブメントを読み解くトークイベントなど、盛りだくさんのラインナップでお届けします。

また当日は、7月からスタートする展覧会「art and collective intelligence (アート・アンド・コレクティブ・インテリジェンス)」の関連イベントとして、クリエイティブコーディングのための開発環境「openFrameworks (オープンフレームワークス)」のアジア初となる開発者向けカンファレンスを館内にて開催しているほか、夜からは中央公園にてYCAM夏の風物詩「真夏の夜の星空上映会」を開催します。この機会にぜひご来場ください。

開催概要

「Yamaguchi Mini Maker Faire (ヤマグチ・ミニ・メイカー・フェア)」

2013年8月10日 (土) 12:00-18:00

8月11日 (日) 10:00-18:00

会場: 山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA、中央公園

対象: 全年齢 入場無料

主催: 山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

共催: 株式会社オライリー・ジャパン

後援: 山口市教育委員会

平成25年度 文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

技術協力: YCAM InterLab

企画制作: 山口情報芸術センター [YCAM]

openFrameworks

デベロッパーカンファレンス 2013

クリエイティブコーディングのための開発環境として世界標準の地位を築きつつある「openFrameworks」。アジア初となるその開発者向けカンファレンスをYCAMで開催します。

期間: 8月7日 (水) ~ 14日 (水)

会場: 山口情報芸術センター [YCAM] 内

参加デベロッパー: ザカリー・リーバーマン、カイル・マクドナルドほか

真夏の夜の星空上映会

夕暮れ時に中央公園の芝生でゆったりとお楽しみいただける映画のほか、今年は10周年記念祭の一環として開催した「架空の映画音楽の為の映像コンペティション」受の賞作品を上映する予定です。

日時: 8月9日 (金) ~ 11日 (日) 19:30 -

会場: 中央公園

イベント出展方法

出展方法、出展料などのガイドラインについては、5月上旬にオープンする予定の公式ウェブサイトでご案内します。

URL:

10th.ycam.jp/yymm

託児サービス

対象: 0才 (6ヶ月) 以上

託児時間: 開始の30分前から終了30分後まで

料金: お子様1人につき500円、2人目以降は1人につき300円

申込方法: 8月3日 (土) までに、チケットインフォメーションまでお申し込みください。